

あす  
開幕!

# VACUUM2017 真空展 難加工技術展2017 / 表面改質展2017

パシフィコ横浜 8日まで

あす6日、パシフィコ横浜(横浜市西区)で「VACUUM2017 真空展」「難加工技術展2017」「表面改質展2017」が開催される。主催は真空展が日本真空工業会と日本真空学会、難加工技術展、表面改質展は日刊工業新聞社が主催する。会期は8日までの3日間で、時間は10時から17時まで。入場料は1000円(招待券持参者やウエブ事前登録者の個人および15人以上の団体、学生は無料)。会期中に2万人の来場を見込んでいる。

## 真空展 78社・団体が出展

真空技術は半導体や薄型ディスプレイ(FPD)、電機・電子分野、医療機器、分析機器などに加え、近年注目を集めている新エネルギー、環境関連分野にも密接に関わる基礎技術。今回の展示会のテーマは「見えない力で魅せる真空。」で、会場には国内外から78社・団体が集結し、真空関連の最新技術や製品、情報などを発信する。

## 難加工技術展 表面改質展 99社・団体が一堂に

難加工技術展、表面改質展では、モノづくりに関する重要性が増している省エネルギーや高精度・高付加価値化を支える技術や製品、関連サービスを展示・紹介する。今回は、99社・団体が出展する。

難加工技術展、表面改質展では、モノづくりに関する重要性が増している省エネルギーや高精度・高付加価値化を支える技術や製品、関連サービスを展示・紹介する。今回は、99社・団体が出展する。



デモンストレーションや実機展示により、先端技術を来場者に分かりやすくアピール(昨年の真空展)



モノづくりの高度化や高付加価値化を支える最新の技術・製品が一堂に集まる(昨年の会場)

## 省エネ・高付加価値化 技術を紹介

■ 高洋電機 □ 難加工技術展に出展する高洋電機(三重県玉城町)は、精密旋盤による加工物を展示する。自動車、電子機器、産業用機械向けの精密部品などで、難削材の一つであるTantalum(タンタル)の加工物も展示する。

■ オータック □ 難加工技術展に出展するオーテック(群馬県伊勢崎市)は、シャフト、ローラーを中心とした、さまざまな業界の部品に、さまざまなニーズに対応してきたノウハウを基に、鉄・ステンレス・非鉄金属はもとより、樹脂、難削材に至るまで、あらゆる素材に対応できる高度な切削、研削加工技術を蓄積している。

■ 日本電子工業 □ 表面改質展に出展する日本電子工業(相模原市中央区)は、高周波焼き入れから事業をスタートし、今やプラズマ窒化装置で国内シェア9割を握る。近年はダイヤモンドライクカーボン(DLC)の工程、表面処理選定まで、既存のプラズマ化学気相成長(CVD)法に加え、物理

材料調達から  
一貫生産までの  
トータルソリューション

長尺加工全般  
旋盤 / マシニング / センターレス研磨  
円筒研磨 / 摩擦圧接 / 曲がり矯正等

Booth No.D-16  
シャフト、ローラーの専門メーカー  
**株式会社 オータック**  
Tel 0270-63-3300